

古典的ケース9／疲れて何も出来ない女性

私は、少し前のある女性のことを思い出す。

彼女の症状は、私が大変苦勞してやっと聞き出せたものである。

彼女の訴えは、「とても疲れていて何もできない、座って休まなくてはならない、生理が止まり、体重が減り、肌が荒れ汚く見えるようになった」というものだった。

通常彼女はとてもエネルギッシュな女性だった。

しかし、私が彼女の家に入った時、全てが雑然としていることに気がついた。

家族全員が最近新しい家に引っ越した。

数週間たっても家は片付いていなかった。

引っ越し1週間後私が見た時、開けていない箱などがまだあった。

ベッドは昼の12時になっても整えられていなかった。

全ては言い表すことができないほど汚く、散らかっていた。

子どもたちはきちんと洗われていなかったし、彼らの衣服は破れていた。

その家の至る所に私はRXを見た。

その女性はRXを摂り、その後しばらくして彼女に会った時の変化は驚くべきものだった。至る所にカーテンがつけられ、新しい家具が置かれ、すべての箱は消え、ベッドは整えられていた。リネン類はきれいになり、子どもたちの容姿も非の打ちどころがないほど清潔になった。そしてその女性は肉付きがよくなり、明るく赤い頬で、疲労の訴えもなく、家の中は快適で安寧な状態になった。